

有明工業高等専門学校	開講年度	令和05年度(2023年度)	授業科目	文学特講Ⅱ
科目基礎情報				
科目番号	4Z007	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	創造工学科	対象学年	4	
開設期	後期	週時間数	後期:1	
教科書/教材	『古事記』(プリント配付)			
担当教員	藤崎 祐二			
到達目標				
1.	『古事記』を通して、登場人物の心情や情景を読み味わうことができる。			
2.	作品の時代背景を理解し、多角的な視点から解釈することができる。			
3.	ものの見方、感じ方、考え方を広くし、人生を豊かにする態度を育てる。			
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	文章を説解し、文脈と要点を適切に把握することができる。	文章を説解し、文脈と要点を把握することができる。	文章を説解し、文脈と要点を把握することができない。	
評価項目2	『古事記』に関する基礎知識を深く理解し、作品理解に役立てることができる。	『古事記』に関する基礎知識を理解し、作品理解に役立てることができる。	『古事記』に関する基礎知識を理解し、作品理解に役立てることができない。	
評価項目3	『古事記』を通して上代のものの考え方を深く理解し、自分なりの考え方を持つことができる。	『古事記』を通して上代のものの考え方を理解し、自分なりの考え方を持つことができる。	『古事記』を通して上代のものの考え方を理解し、自分なりの考え方を持つことができない。	
学科の到達目標項目との関係				
学習・教育到達度目標 A-1 学習・教育到達度目標 A-3				
教育方法等				
概要	『古事記』上巻の構成と内容を学ぶ。			
授業の進め方・方法	・『古事記』を概説する。その際、上代日本の社会・文化的背景や、編纂に携わった人物たちにも触れ、作品理解を深めることができるようとする。			
注意点				
授業の属性・履修上の区分				
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input checked="" type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期 3rdQ	1週	・ガイダンス ・『古事記』について	・学習目標と授業の進め方を理解できる。 ・『古事記』成立の背景についての知識を身につける。	
	2週	・『古事記』その1 古事記序文の概説	・登場人物の心理と行動を理解できる。 ・文中の難解な表現を理解できる。	
	3週	・『古事記』その2 初発の神々とイザナミ・イザナキ	・登場人物の心理と行動を理解できる。 ・文中の難解な表現を理解できる。	
	4週	・『古事記』その3 黄泉国訪問と三貴子の誕生	・登場人物の心理と行動を理解できる。 ・文中の難解な表現を理解できる。	
	5週	・『古事記』その4 アマテラスの天石屋隠れ	・登場人物の心理と行動を理解できる。 ・文中の難解な表現を理解できる。	
	6週	・『古事記』その5 オオゲツヒメの殺害	・登場人物の心理と行動を理解できる。 ・文中の難解な表現を理解できる。	
	7週	・『古事記』その6 スサノオの八俣大蛇退治	・登場人物の心理と行動を理解できる。 ・文中の難解な表現を理解できる。	
	8週	・『古事記』その7 大国主神と稻羽の素戔	・登場人物の心理と行動を理解できる。 ・文中の難解な表現を理解できる。	
後期 4thQ	9週	・『古事記』その8 大国主神と根の堅州国	・登場人物の心理と行動を理解できる。 ・文中の難解な表現を理解できる。	
	10週	・『古事記』その9 八千矛神の神語り	・登場人物の心理と行動を理解できる。 ・文中の難解な表現を理解できる。	
	11週	・『古事記』その10 大国主神の国作り	・登場人物の心理と行動を理解できる。 ・文中の難解な表現を理解できる。	
	12週	・『古事記』その11 大国主神の国譲り	・登場人物の心理と行動を理解できる。 ・文中の難解な表現を理解できる。	
	13週	・『古事記』その12 天孫降臨と猿女の君	・登場人物の心理と行動を理解できる。 ・文中の難解な表現を理解できる。	
	14週	・『古事記』その13 火照命と火遠理命	・登場人物の心理と行動を理解できる。 ・文中の難解な表現を理解できる。	
	15週	期末試験		
	16週	テスト返却と解説	・答案返却によって自身の理解度を客観的に把握し、授業内容を振り返り復習することができる。	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標				
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル 授業週
評価割合				

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0